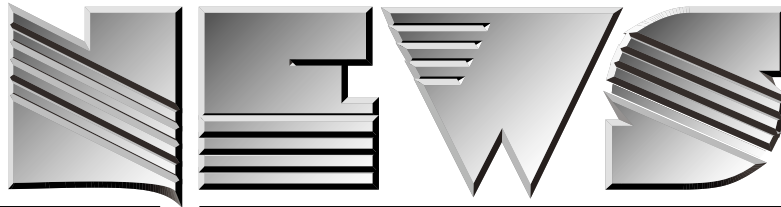




ねこだすけ
ねこ
だすけ



号外

vol.24

Neko-Dasuke <http://www.nekodasuke.net>

NPO ねこだすけ 〒160-0015 東京都新宿区大京町5-15-203 Tel.&Fax.03-3350-6440

TNR活動をお知らせすることも、 大切と思うのです。

今年は例年に無く、週末ごとに地域ねこ対策セミナーなどが続いています。

トラップ・ニューター・リターン、捕獲して手術し返還するTNR活動は随分前から行われ、不妊去勢手術もほとんど終わっているのに、「餌やり嫌いのトラブルに手を焼いている」、などのご相談の解決にあたる日常活動が相変わらずなくなりません。

地域行政や住民組織・商店街・公園などから「地域ねこ対策」のサポートを得られる迄には、多少のコツも必要のようです。

できることならば、どんなに小さくても構わないので、例えば町会の「班」や、管理組合の「何号棟」などの「住民組織」、また古い例えですが「向こう三軒両隣り」でもよいと思うのです。地域の皆さまに、前もってこの活動をお知らせしていたら防げたと思われるトラブルに出合います。

外のねこたちが、例えば劣悪と思える環境を余儀



無くされているのならば、いくらかでも棲みやすくなる方法をお願い、この活動を地域にお知らせすることになるのですが・・・しかし、この「活動のお知らせ」が、現実にはそれほど簡単でもなさそうです。一部にはすごく強引に野良ねこへの非難を続ける方もいますので、「先ずその前のお声がけ対策」を心掛けています・・・が、そのような中でも、ほとほと手を焼いてしまう事態に立ち向かうこともあり、長期戦も覚悟の毎日です。

・・・それやこれやの解決方法の解説などが目的の、地域ねこ対策セミナーやパネル展などが、今迄にも増して各地で開かれています。

行事計画

ねこだすけもお手伝いさせていただく主な行事

- 11月20(土)から新宿戸塚パネル展～27日(土)地域ねこセミナー / 新宿区人猫まちづくり協議会共催
- 11月21日(日)国立市にゃんにゃんセミナー / 国立市・猫のゆりかご・ねこだすけ
- 11月14日(日)墨田地域猫セミナー / 墨田区・すみだ地域ねこの会・ねこだすけ
- 11月13日(土)THEペット法塾シンポジウム・大阪市 / パネラーとして参加
- 11月13日(土)飼い主のいない猫対策セミナー / 世田谷保健所・チームSLP / パネル貸与

地域猫 地域ねこ ちいきねこ 検索

行事計画の内容をブログにも掲載しています。



11月7日、地域猫勉強会立川地域猫の会主催。地域猫のすすめ著者黒澤泰氏がプロジェクターに動画も盛り込み、地域ねこを分かりやすく解説。(写真左)講演後にねこだすけや、国立・猫のゆりかごと共に懇談形式の意見交換が行われました。

10月31日、狛江にゃんにゃんセミナーは第9回めです。4名の狛江市職員と狛江地域ねこの会スタッフなどが協働で運営。(写真下)

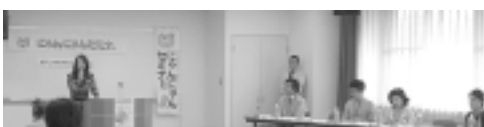
参加者全員からスピーチをいただける時間が持てる、嬉しいアクシデントもありました。

10月23日、練馬区で10月2度めの「飼い主のいない猫対策」セミナーです。(写真上)

金沢市から参加の地域ねこチームリーダー3名は、ブログ「地域猫の作り方」作者ちやま坊先生と会場でも知り合い、翌日は地域猫の現場の案内に同行。

10月29日、新宿区四谷駅から数分の所で、夜6時から8時までパネルを持ち込み「地域ねこ対策」の浸透を目指す催しです。

地元に根ざした対策を行っているボランティアさんのつながりから、ちょっとしたサロン風の会場で開かれました。



10月17日は、「飼い主のいる猫の適正飼養と飼い主のいない猫対策ガイドライン」を4月に作成した埼玉県所沢市主催の「飼い主のいない猫対策セミナー」(右上の写真)と、東京板橋区で地域猫対策をすすめる「地域ねこ徳丸」の、板橋区民まつり・動物とふれあいと参加のひろばでの「地域猫パネル展」(左下の写真)が重なってしまいました。



地域ねこチームSLPの田矢さんと、ねこだすけ代表工藤が所沢市で「所沢ねこのネットワーク」と協力し、講演や個別相談を受け持ちました。



10月9~10日港区動物愛護推進員が港区民まつりで、地域ねこパネルなども展示し、動物愛護の普及や啓発を行いました。(写真左)

10月3日、**地域で考える**飼い主のいない猫対策。府中市第二庁舎会議室で、地域ねこ活動の体験談と個別相談。講師は猫のゆりかご代表後藤さんとNPOねこだすけ代表工藤。(下の写真)

用意したペーパー資料が足りなくなり、職員が急ぎょコピー室に走りまわりました。庁舎内の会場で開催できる利点でしょうか?

会場にはプライベートの立場で肩書きを外した他の地区の役人や議員、地域ねこ対策チームリーダーなどのほか、多彩な分野の方々が見えられていたようです。



10月2日、**練馬区**「飼い主のいない猫対策」説明会・相談会を大泉北地域集会所で開催。主催は練馬区保健所生活衛生課、協力NPOねこだすけ。写真右は、講演後にテーブルを並べ変えて個別相談会。



9月26日、**目黒区**都会の猫を考える会主催、目黒区後援の「にゃんにゃんセミナー」が、設備の整った目黒区総合庁舎2階大会議室で行われました。

いつもは壁際などに並べられるパネルも、ここでは後方のスペースに余裕で展示できました。(下の写真)ねこだすけの講演後、質疑応答が終わってからの個別相談コーナーは、規定の会場撤収時間ぎりぎり



まで続けました。

他の多くの例では、今迄役所主催のセミナーなどが少なかったため、ボランティアが安く借りられる講堂や、予約が難しい市民ホールなどに申し込んで開催していました。

最近では会場を役所が用意し、設営や運営などにも休日出勤で協働するケースが格段に増えました。

9月19日、**新宿歌舞伎町**新宿区役所本庁舎玄関前。(写真下)新宿区人と猫との調和のとれたまちづくり連絡協議会と、「歌舞伎町地域ねこの会」の地元チームワークで、歌舞伎町の方々に「地域ねこ対策」をご案内しました。表頁上段の写真のようなねこたちに手を述べようとしています。

都内外近郊からもわざわざお立ち寄りいただき、相談テーブルも終始賑わいました。



9月12日、**小平地域猫の会**が同市東部市民センターで、NPOねこだすけの協力のもと、にゃんにゃんセミナーを開催。

予定外の特別ゲストは、地域ねこのスペシャリスト黒澤泰氏です。(下の記事参照)突然のお願いにも関わらずパネルディスカッションや、個別相談会にもご参加。(下の写真)帰り際の方から「なんか自信が付いたわ!!」とのお声もいただき、熱い思いの伝わるセミナーでした。



8月28日、**地域ねこセミナー**IN新井地域。中野区新井地域センターで、主催NPO猫と花地域環境ネットワーク、協力NPOねこだすけ。写真は講師講演後の「質問への回答」コーナー。

講演は、「真の地域猫活動について」横浜市神奈川福祉保健センター黒澤泰(地域猫のすすめ著者)と「環境省の地域猫ガイドラインについて」NPOねこだすけ代表工藤久美子、「地域ねこの解説」すみだ地域ねこの会代表 庄司直子。

今回も着席定員がいっぱいでした。会場アンケートでは、「飼い主のいない猫の問題がある」が67%で、地域ねこ活動について「良い」と「肯定するが課題や困難な点もある」の合計が89%でした。NPO猫花ネットは、これからも地域に根付く「地域ねこ」を目指します。

